

# キラボシで実現したい世界にむけて一步踏み出そう

電気科の生徒で構成する2チームが、キラボシプロジェクト U18 に参加しています。

5月に応募・採択されたテーマについて企画・実践中です。

多くの人の協力をいただきながら、ブラッシュアップした内容について、10月末の成果発表会でプレゼンを行います。

## チーム①

でんボラ・プロジェクト（電気で地域を元気にしたい！ボランティアねっと）  
安倍光志朗、片寄海生、原裕樹 （3年）

☆ 高齢独居宅に伺って電気まわりのメンテナンスを行っている電ボラチーム。  
キラボシでは地域コミュニティにお邪魔して、電気のことでお役に立ちたいと思います。  
災害時やイベント（もちろん平時にも）に運び充電しながら電化製品や充電に使えて、持ち運べる電源を製作する。誰もが電気をつくって、持ち運んで使える「マイでんりょく」（仮）をつくってひろめたいです。

## チーム②

サップボードを楽しみながら松江の河を綺麗にしよう！  
山本康平（代表） （2年）

☆ エネルギー利用や環境について学ぶなかで、松江のまちの環境に関心を持ちました。  
とくに、水郷まつえは川・水が多く、とても癒やされますが実態は…  
カヌーやサップボードで水路をめぐるイベントを開いて、人を巻き込みながら自然観察、ゴミ拾いなどの美化活動をやってみたいと思いました。

## ★キラボシプロジェクト

【主催：MATSUE 起業エコシステム推進会議 企画運営：2022 キラボシプロジェクト事務局（松江商工会議所）】は、実現したい世界や笑顔にしたい人のために、市内の高校生・大学生が自ら事業・ビジネスを企画・実践するアントレプレナーシップ教育プログラムです。

松江市が、産官学金の連携による地域の新しいビジネスモデルを継続的に生み出す環境づくりを目指す「MATSUE 起業エコシステム推進会議」の事業のひとつとして展開しています。